

**製品名: 成長ホルモンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00507**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:50-1:100, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

**抗原情報**

遺伝子名	GH1/2
別名	Somatotropin (Growth hormone; GH; GH-N; Growth hormone 1; Pituitary growth hormone) Growth hormone variant (GH-V; Growth hormone 2; Placenta-specific growth hormone)
遺伝子 ID	2689/2688
SwissProt ID	P01241/P01242
免疫原	アミノ酸配列範囲 180-217 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

**背景**

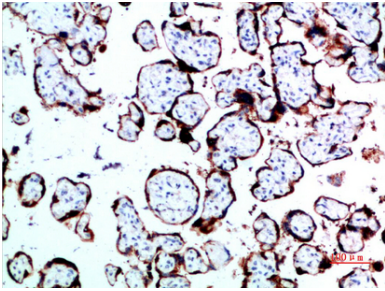
この遺伝子によってコード化されたタンパク質は、成長制御に重要な役割を果たす成長ホルモン/プロラクチンファミリーのホルモン

のメンバーです。

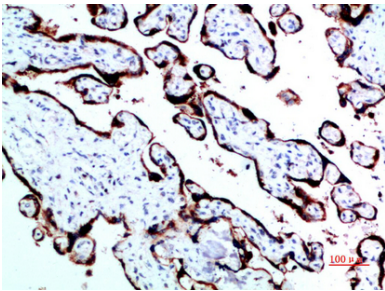
## 研究分野

シグナル伝達

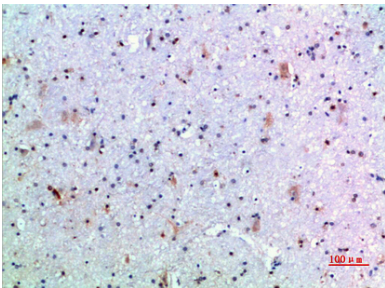
## 画像データ



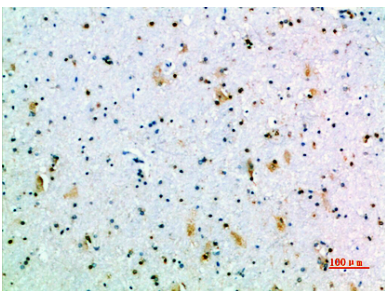
成長ホルモン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



成長ホルモン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



成長ホルモン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



成長ホルモン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。